

一宮市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第 27 回）

日時：令和 3 年 5 月 28 日(金) 午後 3 時から

場所：オンライン会議（ZOOM）

- 1 緊急事態宣言延長対応及びワクチン接種について
- 2 市長方針・指示
- 3 その他

ステージ1	感染ゼロ散发段階	感染者が散发的に発生
ステージ2	感染漸増段階	感染者が徐々に増加 医療提供体制への負荷が蓄積
ステージ3	感染急増段階	感染者が急増 医療提供体制に支障
ステージ4	感染爆発段階	爆発的な感染拡大が起き 医療提供体制が機能不全に

新規感染者数			
	10万人あたりの新規報告数	直近1週間と先週1週間の比較	1週間あたりの感染経路不明割合
	1週間で15人以上	1倍以上	50%以上
	1週間で25人以上		
	新規報告数(人)	前週比(倍)	経路不明(%)
一宮	36.3	0.69	59%
愛知県	45.0	0.88	48%
名古屋市	62.4	0.96	47%

新たに対応を行う公共施設

施設名称	担当課	連絡先(直通)	特記事項
子育て支援センター	保育課	0586-85-7026	6/1～6/20は休所。 電話での子育て相談及び子ども一時預かりは引き続き実施。 うごく子育てサロンこっこは休止を継続。
ゆうゆうのやかた	施設管理課	0586-48-5383	土曜日、日曜日は閉館とします。 平日の開館時間は20時までとします。 カラオケの使用は終日中止します。

イベント等の対応予定一覧

イベント名	担当課	連絡先(直通)	特記事項
各種健康づくり教室・講座	健康支援課	0586-52-3858	規模を縮小し、感染防止策に留意のうえ可能な限り開催を継続します。 6/19(土)健康づくりサポーター協議会主催「一宮市健康づくりウオーキング大会」は中止します。
ホームステイ受入れセミナー	商工観光課(国際)	0586-85-7076	市民活動支援センター会場は取り止め、オンラインのみで実施(6/20(日))
魅惑のハワイアンクッキング	商工観光課(国際)	0586-85-7076	延期(開催時期未定) (6/29(火))
138マルシェ(地元農産物の直売)	農業振興課	0586-28-9136	中止(6/16(水))
講座等	図書館管理課 (中央図書館)	0586-72-2343	おはなし会 読み聞かせ(6/6・13)及び赤ちゃんとパパ・ママのためのおはなし会(6/18)は中止、雑誌リサイクル会(6/19)は延期
所蔵写真展 ～記録の中の一宮～(玉堂記念木曾川図書館会場)	図書館管理課 (中央図書館)	0586-72-2343	6月11日(金)～20日(日) 期間中中止
講座等	図書館管理課(子ども文化広場図書館)	0586-25-1350	生物 篠島教室、ふるさと一宮探検(6/19のみ)、プログラミング教室(6/12・13及び6/19・20)は中止
「古文書にしたしむ」(第2回)	博物館管理課 (博物館)	0586-46-3215	中止 (6/12(土)妙興寺公民館 2階大会議室)
「浴衣でパジャ」)	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	中止 (6/5(土)、6(日))
有松絞りの体験	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	中止 (6/11(金))
有松絞りの実演	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	中止 (6/13(日))
ジャズライブin旧林家住宅	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	中止 (6/12(土))
古文書で読む日本の大事件①	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	延期 (6/13(日)、20(日))
ミュージアムサロン「地図で探す神社」	博物館管理課 (資料館)	0586-62-9711	延期 (6/20(日))
ガイドツアー	博物館管理課 (美術館)	0586-63-2892	中止 (6/10(木))
喫茶コーナー	博物館管理課 (美術館)	0586-63-2892	休業(～6/20)
春季・秋季市民軟式野球大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(一般:6/6(日)、13(日)、20(日)、学童:6/5(土)、12(土)、19(土))
春季市民ソフトボール大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(小学生:6/5(土)、12(土))
市民テニス春季大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(シングルス:6/13(日)、20(日))
後期市民バレーボール大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(一般:6/13(日))
春季市民バスケットボール大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(一般:6/13(日)、20(日))
市民サッカー前期大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(一般男子・一般女子:6/6(日)、20(日)、小学生:6/5(土)、6(日)、12(土)、13(日))
市民ゲートボール大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(6/14(月))
市民パークゴルフ春季大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(6/19(土))
夏季市民インディアカ大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(6/20(日))
春季市民ビーチボール大会	スポーツ課	0586-85-7078	中止(6/6(日))
消防のあゆみ写真展(6月1日から15日)	総務課	0586-72-1192	延期(開催予定日9月1日から9月15日)
第21回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサート	総務課	0586-72-1194	中止(6月13日)
第17回一宮市消防団操法大会	総務課	0586-72-1193	中止(6月20日)予備日(6月27日)
住宅用火災警報器に関する街頭アンケート	予防課	0586-72-1280	実施(6月1日・8日・15日・22日)
危険物講習会	予防課	0586-72-1282	中止(6月9日)
甲種防火管理新規講習会(6月10日・11日)	予防課	0586-72-1243	延期(日程は未定)
救急啓発活動(熱中症予防)	一宮消防署管理課	0586-72-1190	実施(6月1・8・15・22日に予防課が実施する住宅用火災警報器に関する街頭アンケートに併せて実施)

重症 現役世代で拡大

第4波、50代以下2割超す

変異型、4月以降急増

新型コロナウイルス第4波の感染拡大で、現役世代の重症者が増えている。厚生労働省が3月31日から5月12日までに把握した全国の重症者のうち50代以下は2割強を占め、1割弱だった第3波から大幅に増加した。感染力が強く重症化しやすい変異ウイルスの拡大が影響しており、飲食店の酒類提供規制の徹底やテレワーク推進などの対応が急務だ。

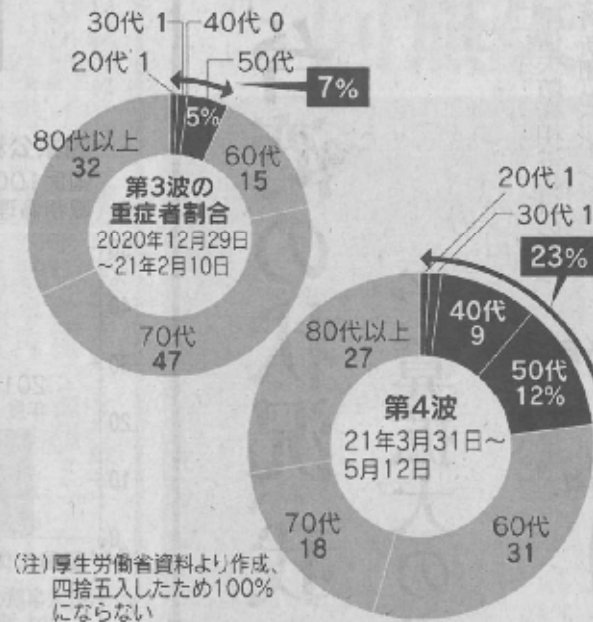


50代以下の重症者は第3波から大幅に増えた（4月、大阪府大東市）

感染経路も多様化

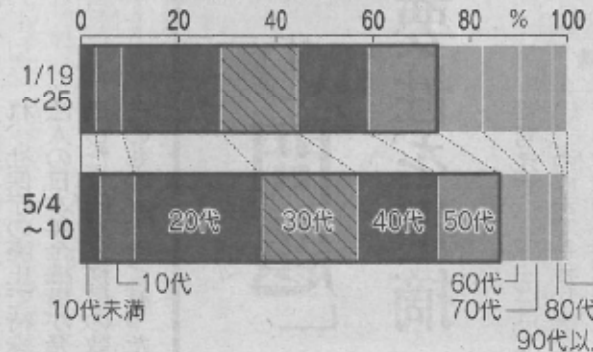
厚生労働省は19日、新型コロナウイルスを日本経済新聞が分析したところ、3月末から5月12日までに把握した重症者のうち、20～50代が全体の23%を占めた。7日連続で1200人を上回り、高止まりの状況が続いている。厚生労働省が都道府県から聞き取った患者の感染状況によると、第3波の2020年12月29日～21年2月10日に確認した重症者のうち20～50代は7%で、現役世代が進む最大の要因は感染

第4波は「現役世代」の重症者の割合が上昇



(注)厚生労働省資料より作成、四捨五入したため100%にならない

東京都内の新規感染者も50代以下が上昇



力の高い変異ウイルスの感染拡大だ。国立感染症研究所は12日、英国由来の変異ウイルスの重症リスクを調べた結果、従来型に比べて1・4倍高いと公表した。このうち40～64歳は1・66倍で他世代より高い結果が出た。現役世代の重症化傾向を示す調査は海外にもある。欧州疾病予防管理センター（ECDC）が4月公表した3つの変異ウイルスの分析結果ではイタリアやポルトガルなど7カ国の感染者約2万人のうち「英国型」は20～59歳、「南アフリカ型」は40～59歳、「ブラジル型」は20～79歳でいずれも従来型より入院率が高かった。ECDCは「変異型は低年齢でも重症化しやすい可能性がある」と警鐘を鳴らす。

「従来型だけの時期に比べて若い人が入院に至るケースが多く、重症者も目立つ」。東京医科大学の具芳明教授（臨床感染学）は同大付属病院（東京都文京区）の現状を話す。同病院は5月2日までに重症患者用の病床を8床から12床に増やした。19日時点で9人が入院しているが、うち4人が50代以下だ。「1人退院したらすぐに1人入院する状況が大型連休明けから続いている」という。中等症患者を中心に受け入れる大阪市立十三市民病院（大阪市淀川区）の担当者も「昨年は重症化した患者の大半が60代以上だったが、今は40、50代の患者を週2、3回は重症病床のある病院に送り出している」と明かす。

20、30代は重症者は少ないものの、変異型は急変リスクも高く注意が欠かせない。都内の新規感染者のうち20、30代は全体の45・6%（5月4～10日）を占め、第3波（1月19日～25日）の35・9%から約10%上昇した。京都府では5月上旬、軽症と診断されて自宅療養中だった20代男性の容体が急変し、死亡した例もある。

現役世代の感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域では、飲食店の時短営業や休業、酒類提供の中止を求めている。だが17日、東京都が休業要請を拒んで酒類提供を続ける飲食店33店舗への休業命令に踏み切るなど、対策が徹底されているとは言いがたい。

現役世代の気の緩みも懸念材料だ。都が4月、自宅や宿泊施設で療養中の陽性者1540人を対象に、発症日直前14日間飲食を伴う懇親会に参加した割合を調べたところ、年代・性別別では50代男性の22・4%が最多で、30代男性の22・3%が続いた。

職場での感染拡大を防ぐため、西村康稔経済財政・再生相は5月11日、経団連など経済3団体にテレワーク状況の開示を要請。厚生労働省は17日、企業に昼休みの時差取得を促すなどの対策強化を求めた。

感染防止の「切り札」となるワクチンの接種時期が見通せない現役世代の感染を抑え込むことが、第4波を抜け出す鍵となりそうだ。

大規模接種予約 24～30日分満了

防衛省は19日、国が運営する新型コロナウイルスワクチンの大規模接種センターでの予約に関し、24～30日の接種分が埋まったと発表した。17日に受け付けを始め、大阪は26分で、東京も18日までに予約満了になった。キャンセルが出た分は新たに予約を受け付ける。当初は東京会場が5万回分、大阪会場が2万5千回分と説明していたが、それぞれ4万9千回、2万4500回に下方修正した。ワクチンが足りなくなるなどの混乱を想定して予約数を実際の配分量より少なく見積もっていたが、省内の情報共有にミスがあり誤った数字を公表したという。